

---

## 2-2 TDRM 優良事例（グッドプラクティス）集

（2006増補版）の発行

### 2-2-1 趣 旨

アジア防災センターは、国連人道問題調整事務所・神戸ユニット（UN/OCHA-Kobe）、国際防災復興協力機構（IRP）やアジアの防災関係者との協力のもと、防災に関する総合的な取り組みである「総合的な防災政策（TDRM）」を提唱しています。

「総合的な防災政策（TDRM）～優良事例集～」は、TDRMに関する分かりやすいハンドブックであり、2005年1月18日から22日まで神戸で開催された国連防災世界会議に合わせて初版が発刊されました。それを引き継ぎ、今年度、優良事例集2006増補版が発刊されました。これらの事例集はTDRMのアプローチへの理解およびその応用を促進することを目指し、メンバー国がお互いに優良事例を紹介し合うことによりお互いに知識を広め合い、それを応用することを目的としています。

### 2-2-2 内 容

各国政府、地方政府、大学、国際機関、非政府機関、一般社会から今年度、本書に寄せられた防災に関する諸活動の優良事例は以下の通りです。

(1) アルメニア

- 古い貯水ダムのリスク解析

(2) インドネシア

- 火山土砂災害防止センターチームのスピーディな対応によって地震後の住民のパニックを防いだ例
- 西ジャワと西スマトラでの地滑りに対して火山土砂災害防止センターチームの活動によって住民の安全確保を図った例
- 国連が支援して、西スマトラにおいて地方政府役人に対して地震と津波の緊急時の対応について教育を実施した例
- 中央ジャワのメラピ火山周辺の住民に対して災害に備えて、住民参加の避難ルートの設定、避難訓練、ハザードマップ作り、警報システムの確立等のワークショップを行った例
- 教育省が学校教育での防災トレーナー育成のためのトレーニングプログラムを開発し、それを実施した例
- 北スマトラのニアス島で草の根レベルのコミュニティを中心とした災害リスクマネジメントに基づく教育訓練を実施した例

- (3) 韓 国
  - 韓国における風水災害に対する保険のプログラムの開発
- (4) モンゴリア
  - 鳥インフルエンザに対する対応とワクチンの準備
- (5) シンガポール
  - シヴィルディフェンスの特別救助隊“ライオンハート”の救助活動の紹介
- (6) タジキスタン
  - 緊急事態査定協力チームの地方政府や団体への支援活動
  - 地震の地滑りによって生じた堰き止め湖、サレツ湖のリスク軽減プロジェクト
- (7) タ イ
  - インド洋津波で大きな被害を出したパンガ県でのコミュニティベースの避難システムモデルの開発

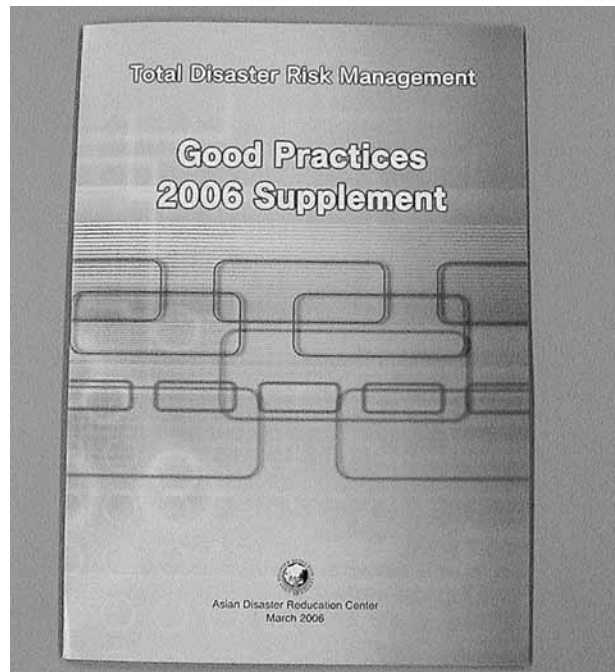


図2-2-1 TDRM 優良事例集 2006増補版